

## 令和4年9月 第1回定例庁議

- 1 開催日時 令和4年9月8日（木）午前9時30分～午前10時20分
- 2 開催場所 4階特別会議室
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

日経BP（ビジネスパーソン）総合研究所が実施している「住みよい街2022 ランキング」で、丸亀市が全国3位、中四国1位という結果となった。私としても大変光栄に思っており、県外の丸亀市出身から連絡も入っている。これまでの職員の長年にわたる努力がこうした結果にも表れていると感じているので、引き続き、職員全員が政策集団であることを再認識していただくよう各部長からも伝えていただきたい。

決算特別委員会など市議会への対応、コロナワクチンの新たな追加接種、瀬戸内国際芸術祭の秋会期など取り組むべき課題は多いが、体調管理にも配慮しながら職員一丸となり助け合って対応していただきたい。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

①第2次協働推進計画策定方針（案）について（市民生活部長）

令和3年3月の市民交流活動センターの開館や社会情勢の変化などを踏まえ、新たな協働推進計画の策定を進めたいと考えているので審議をお願いする。

（資料に基づき説明＝市民生活部生涯学習課長、市民協働担当長）

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

なし

4 その他

①令和4年度地震対処訓練計画について（市長公室長）

11月5日（土）に地震対処訓練を実施する。今回は、南海トラフ地震発災後3日目を想定した訓練を計画している。各部においてBCPの作成、見直しを行っていただいていると思うが、それに合わせたかたちでの対応をお願いする。今回は消防団員も参加し、段階的な対応を確認しながら訓練する内容となっているので、各部の職員の参加について協力をお願いする。

（資料に基づき説明＝市長公室危機管理課長、防災アドバイザー）

・発災後3日目の状況からの訓練だが、訓練日当日8時の時点で3日目の状況の資料が提供されるのか。（副市長）

→事前に説明会の際に渡すので、訓練日当日はそれまでの情報は知っているという前提である。

②香川県シェイクアウトの参加について（市長公室危機管理課長）

南海トラフ地震を震源とする大規模地震の発生を想定した香川県シェイクアウトを本市でも11月2日（水）午前10時から実施する。職員の防災意識向上のため、参加の協力をお願いする。

③渇水の状況について（市長公室危機管理課長）

第二次取水制限（制限率35%）であるが、今週の台風11号の影響で早明浦ダムの貯水率は本日午前8時現在で68.1%となっており、今日の午後2時から第一次取水制限に緩和する見込みの連絡が入っている。まんのう池の貯水率は8月31日現在で43%と低い状況であるため、引き続き節水と水の有効利用をお願いする。

④第8期若手職員まちづくり研究チームについて（秘書政策課長）

都市計画課から政策課題として公園づくりに対する提案があったので、若手職員の募集に協力をお願いする。

（資料に基づき説明＝都市整備部都市計画課副課長）

- ・先般の都市環境委員会で、中津万象園へのうちの港ミュージアムの移転に関連して施工する防球ネットについて説明した際に、土器町のグラウンド等の老朽化に対するの意見があったので合わせて検討していただきたい。（産業文化部長）
- ・市民生活部所管の公園でも、男女のトイレの入口が同じものについての対応について指摘を受けている。今の時代に合ったりリニューアルとともに、ゼロカーボンの視点も含めた検討もお願いしたい。（市民生活部長）

⑤瀬戸内国際芸術祭2022本島の応援について（産業文化部長）

今月末から11月まで約40日間開催される。今回は業務委託を拡大しているが、一部責任者等が必要な場合もあるので、応援職員の協力をお願いする。

（資料に基づき説明＝産業文化部文化課長）

⑥市役所ロビーコンサート等について（産業文化部文化課長）

市民吹奏楽団による市役所ロビーコンサートが9月9日（金）12時10分から、マルタスコンサートが9月10日（土）14時から開催されるので周知等お願いする。

⑦SDGsまごころ自販機について（市長公室秘書政策課長）

SDGsの推進に向けた、まごころ自販機の取組について報告する。

（資料に基づき説明＝市長公室秘書政策課政策マネジメント室総括担当長）

- ・設置場所はスポーツ施設など屋外でもかまわない。秘書政策課から提案する場合もあるので協力をお願いする。（市長公室長）
- ・この自販機オリジナルのゴール18は、この取組以外でも推していく予定はあるか。（副市長）

→現時点で計画はしていない。

⑧オミクロン株対応ワクチンについて（健康福祉部長）

一昨日に厚生労働省から自治体向けの説明会があり、昨日には新たなワクチンについて本市への初回のワクチン配分量が確定したので、現在接種体制を調整している。

・新たなワクチンと入れ替える作業で、在庫が残る問題はないか。（市長）

→従来のワクチンの在庫は残るが、国は回収しないので、使用期限が過ぎたものは廃棄することになる。

・新しいワクチンは、従来株とオミクロン株B A. 1を組み合わせた2価ワクチンであるため、従来ワクチンを選択する人はほとんどいないのではないか。（副市長）

→初回接種を受けていない方は、従来ワクチンしか接種できない。

・従来ワクチン接種者は5か月空けて、2価ワクチンの接種になるのか。（市長）

→従来ワクチン接種後の接種間隔についてはまだ通知がきていない。4回目接種の方は5か月空けるようになっているので、4回目接種がまだの方の接種間隔についても今のところは5か月で考えている。

・2価ワクチンの接種対象者はどのくらいか。（総務部長）

→初回接種を終了した方約87,000人が対象。

・対象がはっきりするのはまだ先か。（副市長）

→59歳以下で3回目接種を終了した方への接種券の配布まで接種スケジュールとして示されており、対象は18歳以上から12歳以上に広がることになる。B A. 5ワクチンも入ってくるので、今後については不透明である。2価ワクチンの入荷日はまだ決定していない。

・感染した人は接種すべきかどうか。（市長）

→対象外にはなっていないので接種は可能である。ただ、抗体があるだろうということで3、4か月空けた方が効果的という医師の意見もある。体調が良ければ感染後すぐに接種する方もおり、最終的には医師との相談で決定することになる。

5 副市長から

本日午後3時には一般質問通告の締切となっているので対応をお願いします。冒頭で市長からもあったとおり、職員一人ひとりが政策集団の一員であるとの認識のもと、答弁作成に当たっていただくとともに、合わせて決算審査に向けて十分な説明ができるよう早めの準備をお願いします。政策判断が必要な場合は、秘書政策課を通して市長や私へ協議していただきたい。その際には、担当課としての案をもって協議していただくようお願いする。

6 モーターボート競走事業管理者から

S G競走の中でも格式の高いボートレースメモリアルで、地元香川支部の片岡選手が優勝した。香川支部の選手への影響も大きく、若手選手の活躍にもつながっており、G I京極賞への起爆剤にもなると感じている。

7 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	松永 恭二	○
副市長	横田 拓也	○
教育長	末澤 康彦	×
モーターボート 競走事業管理者	大林 諭	○
市長公室長	山地 幸夫	○
総務部長	栗山 佳子	○
健康福祉部長	奥村 登士美	○
市民生活部長	田中 壽紀	○
都市整備部長	伊藤 秀俊	○
産業文化部長	林 裕司	○
ボートレース 事業局次長	富士川 貴	○
教育部長	七座 武史	○
消防長	浪指 孝章	○
議会事務局長	渡辺 研介	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長	徳 田 寛
総務部財政課長	宮 西 浩 二
市長公室危機管理課長	満 尾 隆 弘
市長公室危機管理課防災アドバイザー	増 田 恭 士
市民生活部生涯学習課長	谷 本 智 子
市民生活部生涯学習課副課長	窪 田 美由紀
市民生活部生涯学習課市民協働担当長	直 江 麻 紀
都市整備部都市計画課副課長	平 池 直 樹
産業文化部文化課長	村 尾 剛 志
産業文化部文化課副課長	石 川 真 司

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	窪 田 徹 也
市長公室秘書政策課政策マネジメント室長	高 倉 鋭 悟
市長公室秘書政策課政策マネジメント室総括担当長	宇 野 大志郎
市長公室秘書政策課主任	大 川 智
市長公室秘書政策課副主任	安 藤 悠 子